

## 令和4年度保険者努力支援制度について

### 1 市町村における取組の得点状況等について(P3~5)

#### (1) 平均獲得点の状況

令和4年度…全国20位(584.81/960点)

令和3年度…全国16位(605.05/1,000点)

#### (2) 対前年度得点率の状況

##### 【増加した主な項目と要因】

##### ○ 保険者共通の指標② がん検診受診率 関係指標

(要因)「がん検診の平均受診率が25%を達成」という項目を満たした市町村が前年度に比較して8市町村増加。(R3:26市町村(H30実績)⇒R4:34市町村(R元実績))

##### ○ 国保固有の指標④ 地域包括ケア推進 関係指標

(要因)「国保の保健事業について、後期高齢者医療制度の保健事業と介護保険の地域支援事業と一体的に実施している」という指標を満たした市町村が、前年度に比較して12市町村増加。(R3:24市町村⇒R4:36市町村)

##### 【減少した主な項目と要因】

##### ○ 国保固有の指標⑤ 第三者求償 関係指標

(要因)指標の一部見直し(レセプトへの「10.第3」の記載の徹底に向けた医療機関との協力体制の構築等)により、基準に該当する市町村が減少した。

### 2 都道府県における取組の得点状況等について(P6~8)

#### (1) 平均獲得点の状況

令和4年度…全国38位(148/305点)

令和3年度…全国14位(174/296点)

#### (2) 対前年度得点率の状況

##### 【増加した主な項目と要因】

##### ○ 指標② 年齢調整後一人当たり医療費の改善状況

(要因)令和元年度の1人当たり医療費が前年度より改善したため。

##### 【減少した主な項目と要因】

##### ○ 指標③-(i) 重症化予防、重複・多剤投与者に対する取組等

(要因)指標の一部見直し(※)により、基準に該当する項目が減少した。

(※) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取組について、専門職の育成・確保の支援や医療関係団体への協力依頼等の取組が新たに設定されるとともに、重複・多剤投与者に対する取組では、市町村が取組を実施できるよう関係団体への働きかけや調整等が新たに設定された。

##### ○ 指標③-(ii) 決算補填等目的の法定外一般会計繰入の解消

(要因)指標の一部見直し(全ての市町村が決算補填等目的の法定外一般会計繰入を解消している場合のみ満点を獲得)により、獲得点数が減少した。

### 3 今後の対応について

令和4年度保険者努力支援制度の結果について検証を行うとともに、他県の取組状況を踏まえながら、ワーキンググループにおいて、今後の取組について検討することとする。